

歌でつながる心と心

みんなで歌うと元気が出ます！



歌いつづけて64年！！

歌声喫茶ともしび

in 志木・新座

2018年 **1月28日** (日) 開場 13:30
開演 14:00 ~ 終演 16:00

志木市民会館パルシティホール

東武東上線「志木駅」東口より徒歩約15分 国際興業バス・東武バス「昭和天道」バス停より徒歩1分

《出演者》ボニージャックス (友情出演)、ISSEI、歌声喫茶ともしび (司会2名、ピアノ伴奏)

チケット販売開始
11/25(土)



ボニージャックス

チケット
全席自由 1000円

【チケット販売・取扱い場所】

- ◆志木市民会館パルシティ 048-474-3030
- ◆ふれあいプラザ 048-486-1000
- ◆志木市民体育館 048-474-7666
- ◆宗岡公民館 048-472-9321
- ◆秋ヶ瀬スポーツセンター 048-473-4360
- ◆朝霞市民会館ゆめばれす 048-466-2525



■公演に関するお問い合わせ■

ともしび音楽企画 Tel:03-6907-3801(月~金 10:00~18:00/土 10:00~17:00) Eメール: info@tomoshibi.co.jp

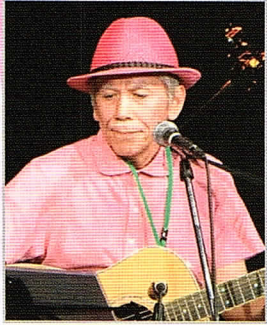
主催: (公財) 志木市文化スポーツ振興公社 / 志木・新座うたごえ喫茶ともしび実行委員会
後援: 志木市、新座市、志木市教育委員会、新座市教育委員会、志木市社会福祉協議会、新座市社会福祉協議会
企画・運営: ともしび音楽企画

出演者紹介



【ボニージャックス】

早稲田大学グリークラブ出身の『早稲田の四人組』としてラジオ番組の青春ジャズ大学に出演した後、1958年のクリスマスイブに『ボニージャックス』として正式にプロデビュー。その後NHKを中心にレギュラー番組が増え活動の幅を広げる。現在でもみんなのうたでは最多歌唱を誇る。ソ連（現ロシア）公演や中国公演を重ね、他国でもその名が知られるようになる。障がいを持った子どもたちの詩を歌った演奏活動『車椅子のおしゃべり』などの社会活動にも貢献する。レパートリーは世界各国の民謡・黒人霊歌・ジャズ・その時代のポピュラーナンバーと幅広く、5000曲以上のコーラス譜を保持。その中でも童謡・唱歌・抒情・民謡ではとりわけ高い評価を受けており、『ボニージャックストーン』と称される明快なハーモニーが、聴き手の心にどこか懐かしい風を運ぶ。2003年より大町正人に代わり吉田秀行が加入し、2008年に結成50周年を迎えて今年で59年目（毎年、クリスマス・イブに更新）。全国各地でのコンサートやディナーショーを中心に精力的に活動中。



【ISSEI】

本名は小見野成一（コミノセイイチ）。「イッセイ」は20代後半編集者時代のペンネーム。早稲田大学フォークソング同好会（WFS）に所属。「エリア」というバンドのベース&ボーカルとしてレコーディングを経験。還暦リタイアを機に結成した現バンド「オールフレンド」でメインボーカル、ギターを担当。母の生家のある和光市で開催中の歌声サロンのほか最近ではソロ、ユニットでの演奏に意欲的な67歳。新座市在住。



現在のともしび新宿店の様子

【うたごえ喫茶ともしび】

1954年、東京新宿の食堂で自然にうたごえが響き、歌声喫茶ともしび（当時は「灯」）の誕生となりました。戦後復興のいきいきとした息吹を受けた歌声喫茶には人々の希望と願いが込められ、みんなで歌い交わす歌声は生き合う力となりました。東京だけでも20軒ほどの歌声喫茶が生まれ、国民的ブームとまで言われました。その後、「うたごえの店ともしび新宿店」をベースに、もっと多くの人々の中にともしびを拡げていきたいと、様々なコンサートや出演活動、各地のイベントなどの企画制作活動を行っています。また、出前うたごえ喫茶として全国各地へ年間200カ所以上出かけ、多くの方々に親しまれています。